

平成30年度 下水道主要事業計画概要

I	予算の見積方針	1 頁
II	区部下水道事業		
1	主要施策の展開	2
2	平成30年度予算見積概計	6
3	財政収支の概況	7
III	流域下水道事業		
1	主要施策の展開	8
2	平成30年度予算見積概計	12
3	財政収支の概況	13

平成 29 年 11 月
東京都下水道局

I 予算の見積方針

- 1 お客さまである都民の生活を守り、安全で快適な都市活動を支えるため、「経営計画2016」に基づき、中長期的展望の下で積極的かつ着実に事業を進めていく。
- 2 公営企業の経営の原点である公共性と経済性を最大限発揮し、不断の経営効率化に努めて経営基盤を強化しつつ、経営計画に掲げた目標を確実に達成していく。

Ⅱ 区部下水道事業

1 主要施策の展開

(1) 施策別建設事業費

(単位：百万円)

施 策		主 な 内 容	30年度見積 建設事業費
お客さまの安全を守り、安心して快適な生活を支えるための施策	再 構 築	老朽化対策とあわせて、雨水排除能力の増強や耐震性の向上などを図る再構築を効率的・計画的に実施	81,527 (148,431)
	浸 水 対 策	浸水の危険性が高い地区等において被害の軽減を図るための施設を整備	40,170 (68,894)
	震 災 対 策	首都直下地震などの地震や津波に対し、下水道機能を確保するための対策を実施	26,562 (49,151)
	汚 泥 処 理	汚泥処理のバックアップ機能の確保や効率化を図るための施設を整備	3,039 (11,786)
良好な水環境と環境負荷の少ない都市を実現するための施策	合 流 式 下 水 道 の 改 善	雨天時に市街地を浸水から守るため汚水混じりの雨水を河川等に放流する際の汚濁負荷量を削減する施設を整備	10,005 (10,005)
	高 度 処 理	水再生センターから河川等へ放流される下水処理水の水質を改善する施設を整備	150 (2,101)
	エネルギー・地球温暖化対策	エネルギー使用量と温室効果ガス排出量の削減を推進するための施設を整備	11,247 (11,247)
用 地 費 ・ 事 務 費			7,300
建 設 事 業 費			180,000

(注) () 内は、他の施策からの寄与分を加えた事業費を記載している。

(2) 建設事業の概要

(単位：千円)

事 項		30年度見積	29年度予算	増 減	備 考
下水道建設費		180,000,000	180,000,000	0	
財源内訳	企業債	89,757,000	95,246,000	-5,489,000	
	国庫補助金	48,944,000	48,980,000	-36,000	
	その他	41,299,000	35,774,000	5,525,000	
主な新規着手・完成施設		<p>① 新規着手</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高輪幹線（再構築） ・ 板橋区成増地区浸水対策（50ミリ施設整備重点地区） ・ 東尾久浄化センター（非常用発電設備） <p>② 完 成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 渋谷区恵比寿南地区浸水対策（50ミリ施設整備重点地区） ・ 湯島ポンプ所（震災対策 無注水形汚水ポンプ） ・ 森ヶ崎水再生センター準高度処理施設 			

(3) 維持管理事業の概要

区 分	30年度見積	29年度予算	増 減	備 考
管 渠 管 理 延 長	16,109,067 m	16,086,645 m	22,422 m	
年 間 処 理 水 量	1,784,000 千m ³	1,779,000 千m ³	5,000 千m ³	水再生センター 13 か所 汚泥処理プラント 2 か所
ポンプ所年間揚水量	891,000 千m ³	888,500 千m ³	2,500 千m ³	ポンプ所 84 か所

(4) 主要施策の指標

施 策		事 業 指 標	単 位	29年度末 累計見込	30年度見積	30年度末 累計見込	32年度末 累計目標値
お 客 心 さ ま で 快 適 な 安 全 な 生 活 を 守 り、 支 え る た め の 施 策	再構築	第一期再構築エリア（都心4処理区）の枝線を再構築した面積	h a	7,975	700	8,675	10,059
		老朽47幹線及び幹線調査に基づき対策が必要な幹線などを再構築した延長	k m	72	8	80	96
	浸水対策	50ミリ施設整備重点地区のうち対策が完了した地区数	地区	0	2	2	5
		75ミリ施設整備地下街対策地区のうち対策が完了した地区数	地区	4	1	5	7
	震災対策	下水道の確保すべき機能を維持するための耐震対策が完了した施設数	施設	38	11	49	99
良 の 好 す 少 な る な 水 た い 環 境 の 市 と 施 を 環 境 策 実 現 負 荷	合流式下水道の改善	降雨初期の特に汚れた下水を貯留する施設の貯留量 ※（ ）内は整備継続中の貯留量	万 m ³	119 (21)	0 (21)	119 (21)	140
	高度処理	準高度処理と高度処理を合わせた能力	万 m ³ /日	255	23	278	315
	エネルギー・ 地球温暖化対策	省エネルギー型機器を導入した台数	台	225	9	234	258

2 平成30年度予算見積概計（区部）

（単位：千円）

収 入				支 出			
事 項	30年度見積	29年度予算	増 減	事 項	30年度見積	29年度予算	増 減
下 水 道 料 金	171,033,000	170,503,000	530,000	営 業 費 用	307,663,000	305,068,000	2,595,000
一 般 会 計 補 助 金	110,013,643	107,256,841	2,756,802	営 業 外 費 用	22,263,000	25,927,000	-3,664,000
そ の 他 の 営 業 収 益	9,551,357	9,320,159	231,198	特 別 損 失	0	757,000	-757,000
営 業 外 一 般 会 計 補 助 金	14,812,916	17,152,120	-2,339,204	予 備 費	100,000	100,000	0
そ の 他 の 営 業 外 収 益	61,998,084	64,723,880	-2,725,796				
特 別 利 益	0	91,158,000	-91,158,000				
収 益 的 収 入 計	367,409,000	460,114,000	-92,705,000	収 益 的 支 出 計	330,026,000	331,852,000	-1,826,000
企 業 債	92,700,000	99,740,000	-7,040,000	下 水 道 建 設 改 良 費	215,000,000	215,000,000	0
一 般 会 計 出 資 金	41,405,000	41,647,000	-242,000	企 業 債 償 還 金	146,228,000	153,837,000	-7,609,000
国 庫 補 助 金	51,272,000	51,108,000	164,000	再 開 発 事 業 施 設 購 入 費	0	90,525,000	-90,525,000
そ の 他 の 収 入	3,079,000	4,693,000	-1,614,000				
資 本 的 収 入 計	188,456,000	197,188,000	-8,732,000	資 本 的 支 出 計	361,228,000	459,362,000	-98,134,000
収 入 合 計	555,865,000	657,302,000	-101,437,000	支 出 合 計	691,254,000	791,214,000	-99,960,000

（注）資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金等で補填する。

3 財政収支の概況（区部）

（単位：百万円）

区分 年度	収 入						支 出							収支差引 過不足額	累積資金 過不足額 〔28年度末〕 8,128
	下水道 料 金	企業債	国 費	一般会計 繰 入 金	その他 収 入	計	維 持 管理費	元 金 償還金	企業債 利 子	建設費	改良費	その他 支 出	計		
30年度 見 積	171,033	92,700	51,272	167,735	24,494	507,234	123,590	146,228	22,094	180,000	35,000	0	506,912	322	8,013
29年度 予 算	170,503	99,740	51,108	167,548	116,432	605,331	120,608	153,837	25,797	180,000	35,000	90,525	605,767	-436	7,691

（注）各計数は、原則として表示単位未満を四捨五入しているため、合計等に一致しないことがある。

Ⅲ 流域下水道事業

1 主要施策の展開

(1) 施策別建設事業費

(単位：百万円)

施 策		主 な 内 容	30年度見積 建設事業費
お客さまの安全を守り、安心して快適な生活を支えるための施策	再 構 築	老朽化対策とあわせて、耐震性の向上やエネルギー活用の高度化などを図る再構築を効率的・計画的に実施	5,574 (8,927)
	震 災 対 策	首都直下地震などの地震に対し、下水道機能を確保するための対策を実施	1,445 (1,445)
	単 独 処 理 区 の 編 入	単独処理区の編入に必要な施設を整備	3,086 (3,086)
良好な水環境と環境負荷の少ない都市を実現するための施策	高 度 処 理	水再生センターから河川へ放流される下水処理水の水質を改善する施設を整備	0 (2,036)
	エネルギー・地球温暖化対策	エネルギー使用量と温室効果ガス排出量の削減を推進するための施設を整備	3,388 (3,388)
用 地 費 ・ 事 務 費			707
建 設 事 業 費			14,200

(注) () 内は、他の施策からの寄与分を加えた事業費を記載している。

(2) 建設事業の概要

(単位：千円)

事 項		30年度見積	29年度予算	増 減	備 考
流域下水道建設費		14,200,000	14,200,000	0	
財 源 内 訳	企 業 債	1,174,000	2,273,000	-1,099,000	
	国 庫 補 助 金	8,250,000	8,500,000	-250,000	
	市 町 村 負 担 金	2,976,000	2,841,000	135,000	
	そ の 他	1,800,000	586,000	1,214,000	
主な新規着手・完成施設		<p>① 新規着手</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八王子水再生センター水処理施設（単独処理区の編入関連施設） ・清瀬水再生センター準高度処理施設 <p>② 完 成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浅川水再生センター施設（耐震対策） ・八王子水再生センター高度処理施設（新たな高度処理） 			

(3) 維持管理事業の概要

区 分	30年度見積	29年度予算	増 減	備 考
管 渠 管 理 延 長	232,190 m	232,190 m	0 m	
年 間 処 理 水 量	357,000 千m ³	357,000 千m ³	0 千m ³	水再生センター 7 か所
ポンプ所年間揚水量	1,820 千m ³	1,720 千m ³	100 千m ³	ポンプ所 2 か所

(4) 主要施策の指標

施 策		事 業 指 標	単 位	29年度末 累計見込	30年度見積	30年度末 累計見込	32年度末 累計目標値
お客さまの快適な安全な生活を守り、 安心で快適な生活を支えるための施策	再構築	再構築した主要設備の台数	台	158	6	164	201
	震災対策	下水道の確保すべき機能を維持するための耐震対策が完了した施設数	施設	3	3	6	9
良好な水環境と環境負荷 を減らすための施策	高度処理	準高度処理と高度処理を合わせた能力	万m ³ /日	101	2	103	115
	エネルギー・ 地球温暖化対策	省エネルギー型機器を導入した台数	台	57	4	61	88

2 平成30年度予算見積概計（流域）

（単位：千円）

収 入				支 出			
事 項	30年度見積	29年度予算	増 減	事 項	30年度見積	29年度予算	増 減
管理費負担金収入	11,990,000	12,025,000	-35,000	営業費用	32,890,000	32,028,000	862,000
一般会計補助金	5,139,000	4,873,000	266,000	営業外費用	816,000	824,000	-8,000
その他の営業収益	147,000	144,000	3,000	特別損失	0	239,000	-239,000
営業外一般会計補助金	716,333	822,932	-106,599				
その他の営業外収益	14,604,667	14,109,068	495,599				
特別利益	0	163,000	-163,000				
収益的収入計	32,597,000	32,137,000	460,000	収益的支出計	33,706,000	33,091,000	615,000
企業債	1,809,000	2,873,000	-1,064,000	流域下水道改良費	2,200,000	2,600,000	-400,000
一般会計出資金	1,000	1,000	0	流域下水道建設費	14,200,000	14,200,000	0
国庫補助金	8,630,000	8,800,000	-170,000	企業債償還金	3,342,000	3,589,000	-247,000
市町村負担金	2,976,000	2,841,000	135,000	生活再建対策事業費	7,000	6,000	1,000
その他の収入	35,000	344,000	-309,000				
資本的収入計	13,451,000	14,859,000	-1,408,000	資本的支出計	19,749,000	20,395,000	-646,000
収入合計	46,048,000	46,996,000	-948,000	支出合計	53,455,000	53,486,000	-31,000

（注）資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金等で補填する。

3 財政収支の概況（流域）

（単位：百万円）

区分 年度	収 入							支 出						収支差引 過不足額	累積資金 過不足額 〔28年度末〕 12,716
	維持管理 負担金	企業債	国 費	一般会計 繰入金	市町村 建設 負担金	その他 収 入	計	維 持 管理費等	元 金 償還金	企業債 利 子	建設費	改良費	計		
30年度 見 積	16,606	1,809	8,630	5,856	2,976	560	36,438	18,225	3,342	716	14,200	2,200	38,684	-2,246	8,549
29年度 予 算	16,606	2,873	8,800	5,697	2,841	749	37,566	18,275	3,589	823	14,200	2,600	39,487	-1,921	10,795

（注）各計数は、原則として表示単位未満を四捨五入しているため、合計等に一致しないことがある。